

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
33001	X-21-B-2-330011			【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース			
韓国朝鮮文化論	申 銀珠	2	後期	【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

### 授業目的

この授業は、韓国朝鮮の文化及び社会全般について基本的な理解を深めることを目的とする。衣食住などの生活文化、歴史、社会制度、文学、大衆文化などを幅広く取り上げ、多角的に検討する。さらにそれぞれの変貌及び日本との関連など、<比べる>ことを視野に入れて、学習者自らが<今><自分>の視点から韓国朝鮮人とその社会を理解するようにしたい。異文化理解・多文化共生の理念を実現するための土台を身につけることができる。

### 各回毎の授業内容

#### 第1回

【授】韓国・朝鮮文化の基礎知識  
【前・後】復習1時間、語彙・文法項目の予習と復習（ドリル配布）

#### 第2回

【授】風土と生活：衣・食・住の生活文化の日韓比較  
【前・後】予習・復習4時間、日本の中の韓国文化を調べる

#### 第3回

【授】現在の韓国人の生活

#### 第9回

【授】パンソリの世界：映画『風の丘を越えて』  
【前・後】予習・復習4時間、映画を最後まで観て感想文を書く（課題）

#### 第10回

【授】韓国古典文学の理解：映画『春香伝』  
【前・後】予習・復習4時間、映画を最後まで観て感想文を書く（課題）

#### 第11回

【授】陶磁器にみる韓国人の美意識：洗練さと素朴さ（『高麗人のこころ—青磁』）  
【前・後】予習・復習4時間、ビデオの感想文を書く

#### 第12回

【授】浅川巧・柳宗悦と「朝鮮文化」 映画『道～白磁の人』  
【前・後】予習・復習4時間、関連事項を調べる

#### 第13回

【授】韓国近現代文学の理解（1）  
【前・後】予習・復習4時間、日本語に翻訳された作品を読み、感想文を書く

#### 第14回

【授】韓国近現代文学の理解（2）  
【前・後】予習・復習4時間、日本語に翻訳された作品を読み、感想文を書く

#### 第15回

【授】授業全体の総括と記述式小テスト  
【前・後】復習4時間、全体の復習 最終レポートを書く

#### 第16回

【授】期末試験（レポート提出）

### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	10	10	10		10		40
小テスト・授業内レポート	5	10	5	5	5		30
宿題・授業外レポート	5	5	5		5		20
授業態度・授業への参加				5	5		10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

コメントカード及びレポート（宿題）の内容・評価に関しては、授業内で補足説明や総評を行う。第15回目授業の後半、記述式小テストを行う。第16回目（試験期間）の時間に小テストの総評を行う。期末レポートを加え、最終評価（成績）を決める。

### 教科書参考書

当該内容のパワーポイントが中心。ビデオ（映画、映像）などを副教材として使う。

### 受講に当たっての留意事項

適当な教材がないため、毎回パワーポイントを使っての授業となる。配布資料のないものに関しては、しっかりとノートをとること。記述式小テストは、自筆ノート持参可とする

### 学習到達目標

日韓文化の「比較」を通して、韓国朝鮮文化を幅広く理解し異文化理解の大切さを知ることができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習